

第 26 回(2018 年度)年次大会プログラム

1 日目: 5 月 26 日(土) 凸版印刷 印刷博物館 グーテンベルクルーム

11:00	会員受付	
11:20-11:50	総会	
12:20	一般受付	
12:50	開会	
13:00-13:45	記念講演 1「変貌する学問の地平と人文学——知識のデジタル化の意義——」	下田正弘 氏(東京大学大学院人文社会系研究科 教授)
13:45-14:30	記念講演 2「デジタルアーカイブにおける研究基盤の提供と読解の支援—SAT 大蔵経 DB におけるサービスの現在と今後—」	永崎研宣 氏(人文情報学研究所 主席研究員)
14:30-15:30	印刷博物館学芸員による見所紹介後、休憩と展示室見学	
15:30-16:30	セッション1 (一般セッション)	
	台湾総督府文書目録の計量分析に向けて	村井源・川嶋稔夫(はこだて未来大学)
	後期勅撰和歌集における計量的アプローチ	深澤克朗・沢登千恵子(専門学校サンテクノカレッジ)
	(休憩)	
16:40-17:40	セッション2 (一般セッション)	
	『古事類苑』データベースとそこから見えるもの	相田満(国文学研究資料館・総合研究大学院大学)
	線形判別分析を用いたシューマンとドビュッシーの「子供らしさ」の比較	河瀬彰宏(同志社大学)
17:40	クロージング	
18:10-	創立 30 周年記念式典・懇親会 会場: 小石川テラス(印刷博物館 2 階)	

2 日目 5 月 27 日(日) 東洋大学 白山校舎 5 号館

8:30	受付	
9:30-10:30	セッション3(一般セッション) 会場:5102教室	
	OPAC 利用ログに基づく文献検索システムの試作と評価	高久雅生・小幡将司(筑波大学)、 江草由佳(国立教育政策研究所)
	プレスリリースと原論文、オルトメトリックス指標との関連分析— 過熱報道の分析に与える影響 —	西澤 正己・孫媛(国立情報学研究所)
	(休憩)	

10:50-12:20	セッション 4(一般セッション) 会場:5102教室	
	統計処理を用いたオープンデータの述語の推薦手法の提案	久永忠範・湊田孝康(鹿児島大学)
	LOD データセット間のリンクにおけるクラウドソーシング適用の試み	新井叡樹・阪口哲男(筑波大学)
	自治体の政策情報誌に表れる政策情報の公開と流通	本田正美(東京工業大学)
9:00-10:40	セッション 5(学生セッション) 会場:5104教室	
	日本大学経済学部卒業生 DB	森林美咲・大槻明(日本大学)
	Portable License Plate Recognition System on Android devices: Case study - Law enforcement in Tanzania	Ramadhani Katunda(神戸情報大学院大学)
	スポーツ・ファン・マネジメント研究	堂前力真・大槻明(日本大学)
	哲学研究における引用行動	幸野晶(同志社大学大学院)
	唐詩作品の本文フルテキストに対する TEI マークアップ手法の提案	叢艶・高久 雅生(筑波大学)
	(休憩)	
10:50-12:30	セッション 6(学生セッション) 会場:5104教室	
	若者のコメ離れの原因を明らかにするための調査分析	小林祐介・大槻明(日本大学)
	Provision of Agriculture related information to rural farmers in Nigeria using ICT	Oyindeinbofa Nicholas-Ere(神戸情報大学院大学)
	x-means クラスタリング及び主成分分析を用いた消費者の特徴分析	松本有加・大槻明(日本大学)
	Providing Transparency & Streamlining the Procurement Process through the e-Procurement Management System	Lemar Meenanak(神戸情報大学院大学)
	農商ICT連携による農産物の販売チャネル開拓	前田将志・吉田知加(神戸情報大学院大学)
	昼食/理事会	
13:50	論文賞授賞式 会場:5104教室	
14:00-14:30	論文賞記念講演	
14:30	学生奨励賞講評・授賞式	
14:50	閉会	